

大腸内視鏡検査時に 同時に大腸ポリープを切除

当院では、大腸ポリープに対しての切除の方法としてCold Snare Polypectomy (以下CSP)を2年前から行っております。

CSPは、通電しないでポリープを切除する方法であり、出血や穿孔のリスクはまずありません。よって検査時にポリープが見つかった場合に同時に切除が可能であり、入院の必要もありません。詳しくは、消化器外科外来にてご相談に応じます。

